

はじめての日本語ボランティア

日本語ボランティアに興味はおありますか?

日本語ボランティアを始めるにあたっては、知っておいていただきたいことがあります。それを3回に分けてお話しします。

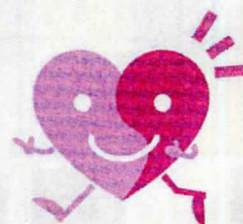
第1回 『これだけなら』

……これだけは、なにがなんでも知っておきましょう

- 日本語を教える際に必要な知識として
 - * 日本語文法と学校文法 (国語文法) との違い
 - * 外国語としての日本語を知ること

● 教える前に知りましょう

- * 動詞の活用について (学習者の動詞の覚え方・区別のしかた)
- * 自動詞と他動詞について
(学習者の母語によっては、自・他の区別がないことも)



第2回 『できればこれも』

……少し詳しく知っておきましょう

- 教える前に知りましょう
 - * 形容詞について (「形」での分類、「意味」での分類)
 - * 格助詞の働きについて

第3回 『ゼロ初級の人との遭遇』

……楽しく教えましょう

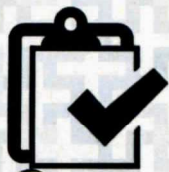
- こんな授業のしかたもあります
 - たくさん話して、たくさん聞いて、たくさん覚えることができる授業の一例
 - * 模擬授業
 - * 市内の日本語ボランティア教室の案内

申し込みは裏面を参照してください。

やさしい日本語講座

日本語で外国人とコミュニケーションしましょう!

～やさしい日本語の作り方～



日時 2016年10月23日(日)
10:00 ~ 12:00

場所 草津まちづくりセンター
202 会議室 (草津市西大路町9番6号)

講師: 船見和秀

伊賀日本語の会 テクニカルアドバイザー



講座の要点

◇外国人とのコミュニケーションは日本人が外国語を使わなければ、通じないの??

⇒ いえ、定住する外国人には、「やさしい日本語」のほうが通じることが多いですよ。

◇「やさしい日本語」が地域の共通語になれば、外国人だけでなく、お年寄り、子ども、障がいを持つ人なども暮らしやすいまちづくりができる。

⇒ 誰もが暮らしやすいまちづくり。

◇災害などの緊急の場合、情報を伝達する手段として「やさしい日本語」が有益である。

⇒ 安心して暮らせるまちづくり。

講座の内容

前半: 「やさしい日本語」がなぜ注目されているのか。

外国人にとって、日本語は難しい言語なのか?

日本語の特徴を踏まえて、「やさしい日本語」の作り方のポイントについて学ぶ。

後半: ごみの出し方、防災訓練への参加呼びかけ、学校・市役所からのお知らせ等を取り

上げ、ワークショップ形式で「やさしい日本語」を使って、コミュニケーションしてみましょう。

普段空気のように、意識せず使っている日本語ですが、少しコツを学び、少しの勇気を持って、外国の方々とコミュニケーションしてみましょう!

申し込みは裏面を参照してください。

草津市国際交流協会 日本語ボランティア講座

第1回

11月6日(日) 10:00~12:00

「0から初級前半の学習者を教えるには!」

- ◇アイスブレイキング & ウォーミングアップ
クイズ 日本は今!?
- ◇格助詞「/に/で/を」
＜キーワード＞: 格助詞, 取り立て助詞, . . .
- ◇「うれしい」「楽しい」のちがい
＜キーワード＞: 類義語の説明
- ◇疑問詞で質問しよう。
- ◇『できる日本語・わたしのことばノート』を使ってみる。
- ◇『〇〇すごろく』を作ってみよう。
- ◇語形変化を楽しく。



講師: 船見和秀

伊賀日本語の会
テクニカルアドバイザー

第2回

11月12日(土) 14:00~16:00

「初級後半の学習者を教えるには!」

- ◇日本地図、カレンダーで話そう!
- ◇順序立てて話す。
- ◇カメラで漢字
- ◇相槌名人 など。

第3回

11月20日(日) 10:00~12:00

「中・上級の学習者を教えるには!」

- ◇ロールプレイ [タスク先行型]
- ◇市販カードゲームの利用
- ◇ダイヤモンドランキング
- ◇語彙のクモの巣
- ◇新聞記事を加工してみよう。

会場

会場は、いずれも草津まちづくりセンター 202 会議室です。

※駐車場が限られていますので、車での来場はご遠慮ください。

申し込みは裏面を参照してください。